

北海道周遊おにぎり弁当



1200円

販売開始 2023年
販売時間 7:00～なくなり次第終了
販売場所 札幌駅東口改札、駅構内、ホーム内の弁売亭 自動販売機
製造元 (株)札幌駅立売商会
☎011-721-6101



北海道のおいしいものの巡り。列車の掛け紙も旅情たっぷり。

旅

の楽しみはいろいろあれど、ご当地のおいしいものを食べることは欠かせない。駅弁で味めぐりもまた楽しい。

札幌駅で出合った「北海道周遊おにぎり弁当」は、列車の写真をメインにした掛け紙で話題になっている。

製造元の札幌駅立売商会の洲崎昭光社長はこう話す。

「過去には寝台特急カシオペアや北斗星のラストランに合わせて、記念の駅弁を発売してきました。そんな中で一年を通してJRらしい駅弁が作れないかと模索し、誕生したのがこの駅弁です。掛け紙には北海道を走る特急列車の写真を使用しています」

掛け紙は日替わりで六種。「北斗」261系、「すずらん」785系、「ライラック」789系0代、「宗谷」261系に加え、特別編成の「はまなす」編成261系5000代、「ラベンダー」編成261系5000代。購入した日によって、どの掛け紙になるかも楽しみのひとつだ。

さて、掛け紙だけでなく中身も負けてはいない。北海道の食材やメニューへ

のこだわりが随所に見える。

おにぎりは「鮭いくら親子」、「知床鶏めし」の二種。「北海道らしさを味わえるよう二種類にしました」と洲崎さん。見かけによらず、あつさりしておかずと合う。

おかずも彩り豊かだ。道産牛肩ロースのしゃぶしゃぶ風には、ブロッコリーが添えられ、ゴマだれでさっぱりとしてヘルシーな味わいだ。他に、アスパラのベーコン巻き、北海道の名物・鶏肉ザンギ、帆立照り焼き、ポテトサラダ、塩ゆでトウモロコシ、デザートとして札幌駅名物「柳もち」と北海道感もたっぷり。小松菜浸し、和風スパゲティが味のアクセントにもなっている。旬の短いアスパラやトウモロコシなど、一年を通して味わえるのはうれしい限りだ。

「駅弁ファンだけではなく、鉄道ファンにも好評をいただいています」と洲崎さん。

掛け紙が話題を呼び、全種類集めた熱狂的なファンもいるほどだ。掛け紙を見て、駅弁を食べながら、旅先への思いを馳せる。列車の旅の醍醐味ではないか。